

3月 さつき園だより

H23/3 さつき幼稚園 理事長 萩谷雅一

発表会

2月5日（土）に行われた発表会について、たくさんの感想をいただきまして、有難うございました。

「先生たちと子どもたちの頑張りがたくさんみえて感動しました」「幕が上がり演奏がはじまったとたん涙がでてきました」「衣装がすべて可愛くカッコよく、作ってくれた先生に感謝です」「各クラス、先生方の特徴や色があって、見ていてとても楽しかったです」「わが子が頑張っている姿をみて、最初からずっと涙が止まりませんでした」など多くの喜びの声を寄せて頂きました。

（ホームページ「保護者からの声」コーナーにすべて掲載していますので是非ご覧ください）

本格的な練習は年明けからの1ヶ月間しかない中、子どもたちは本当に良く頑張ってくれたと思います。

年長さんのピアノと合唱には二重奏や手振りも入っていましたが、上手に演奏してくれました。特にみんな揃ったときの「姿勢」が良かったのが嬉しかったです。また、年長さんの劇は、それぞれ内容がおもしろく、せりふも大きい声が出ていてよく聞こえたと思います。

年中さん、年少さんは会場でのリハーサルは一切なく、ぶっつけ本番のステージでしたが、度胸よく堂々と演じてくれました。今回は、年少さんでも、固まったり、嫌がったりする子もなく、みんな喜んで最後までとりくんでくれたことが、すごいな一と思いました。

ドッジボール大会

2月26日（土）舞洲アリーナで行われた日本幼児ドッジボール関西大会に今年も年長の白組（さつきオールホワイツ）と青組（さつきオールブルース）の2チームで出場しました。この大会は、今回で5回目となり、今年は京阪神の幼稚園・保育園36チームが出場しています。さつきは第1回大会から連続出場しており、過去3位・5位にも何度か入賞しています。今年も4月から、2チームで練習試合を重ね、準備してきました。さて、当日・・・毎年のことですが、大きな会場とた

くさんの選手たちに子供たちは圧倒されます。でも勇気をだして、みんなで予選リーグ戦に臨みました。

まず白組です。Aブロック1戦目は、立ち上がり硬さが抜けず、恵徳幼に10-12で惜敗しました。しかし、2戦目は賢明学院に19-6で勝利、3戦目は服部みどり幼に27-7で勝利し、結果的にAブロック1位で予選通過しました。

次に青組です。Gブロック1戦目は、ながそね幼に12-11で勝利と幸先の良いスタートでした。ところが、2戦目で春日台幼に9-12と接戦で敗れたのが痛く、3戦目はりんでん幼に6-17で敗れ、Gブロック3位となり、予選突破はなりませんでした。でも、その後行われたエンジョイゲームでは2勝1分けと鬱憤を晴らしました。

さて白組、いよいよ決勝トーナメントです。1回戦の相手は平野愛和学園、毎年優勝する常勝チームです。白組のみんな全力で立ち向かいました。顔面にすごいボールがとんできますが、こちらもひるみません。こちらのボールも相手の顔面に当たりました。しかし、実力の差はいかんともしがたく、10-19で負けました。しかし、あの強豪アイワタイガースから、よく10点とったと讃えたいと思います。結局、このチームが以降も勝ち続け、優勝しました。(くじ運が悪かった。)

全体に参加チームのレベルが上がり、どのチームもよく練習して上手になっている気がしました。他の園は、上手な子を集めた選抜チーム、あるいは課外のスポーツクラブに入っている子で作ったチームが多く、さつきのようにクラス全員が参加してチームを作る園は少数のようです。勝負の上では、選抜チームの方が有利と思いますが、クラス担任の先生が監督となって、みんなが参加してチームを作り、団結して戦い、勝っても負けても皆で喜びまた悔しがる「さつき方式」で折角やってきておりますので、当面このやり方で臨みたいと思います。当日、実力を出せた子、出せなくて悔しい思いをした子など様々かと思いますが、あの大舞台で緊張しながら真剣勝負の対外試合をしたことは、幼稚園の最後を彩る思い出として心に残ると思います。

最後に

いよいよ3月となり、卒園式、終業式も間近になってきました。保護者の皆様には、この1年間大変お世話になりました。進学、進級と4月からまた新しいステージの始まりです。今後とも子供たちが健やかな日々を送っていけるよう願うと共に、幼稚園も頑張っていきたいと思います。どうか今後ともよろしくお願いします。

